

令和4年度第4回(8月度)役員会 議事録

日時：令和4年8月28日(日) 10:00~11:40

場所：オンライン (Zoom) 開催

出席者：あかね台2丁目自治会役員 11名 (Zoom11名), 欠席0名

1. 会長より

1.1. 報告事項

- はじめに

- ・ペッパーくんによる授業 (Pepper 講座) について

8/5に開催。ご協力いただいた方々、ありがとうございます。

- 住民の方から要望

- ・隣地の枝等について

隣近所から枝や草が入ってくることに、回覧で周知してもらいたい旨の要望があった。

- ・ゴミネット BOX について

回収が終わり次第、ゴミネット BOX を置くようお願いしたい旨を回覧する。

- 次月の班長会について

対面とするか、オンラインとするか、どちらがよいか。

⇒ハイブリッド開催でよいのではないか。

回覧資料の引き取りは必要だが、「原則 Zoom 参加」で班長会連絡の際に依頼する。

- 恩田連合自治会からの報告

報告事項なし

- 横浜 SDGs のミーティング参加

他の地域の問題等を確認した中、あかね台2丁目は今後、高齢化による交通問題が課題になると考えており、協議していきたい。バス会社へ便数等の要望は出しているが、他に提案があれば、連絡していただきたい。

- 防災拠点の訓練について

9/10に開催予定。班長まで参加可能な方は参加していただきたい。

西が谷公園に9:00集合。集まり次第、人数確認後、あかね台中学校に移動。

1.2. AKK (地域ケア会議)

特に追加事項なし

1.3. 確認事項

特に追加事項なし

2. 各部より

2.1. 会計部より

- 下期の自治会費徴収について

例年通り、10月に徴収を進めるか。

⇒代替イベントの開催可否を以て、9月役員会の議題として方向性（減免、代替え案）を決める。

2.2. 防犯・防災部より

- わんわんパトロールバッジ（100個納品済み）

班ごとに配布する（配布する世帯の記録は保管）。

予備は53個あるため、今後も声掛けなどで広めていく。

- 防災よこはま配布

自治会加入全世帯分（予備含め700部）準備済み。

班ごとに配布する。

→次回の班長会に大きな袋を持参していただくよう、班長さん宛てにメール連絡する。

- 消火器について

多くの消火器の期限が2023年のため、来年度に買い替えする。

→次年度の予算に組み込む旨、引き継ぎの際に次部長に伝える。

- 家庭防災員研修について

近所のAED所在について自治会で周知した方がいいのでは、との意見が出た。

あかね台保育園、あかね台中学校、恩田地域ケアプラザ、あかね台自治会館玄関にある。

近所のAEDの所在が把握できるアプリがあり、次回の班長会で回覧資料にて周知する。

- 防犯パトロール

9月3日、9月17日を予定。

- 9月10日 地域防災拠点運営委員会より

班長も参加可能である旨、回覧資料にて連絡する。

9:00に西が谷公園集合。あかね台中学校にて、無線機の使用訓練を行う。

テント組み立て訓練も同時に行う。

2.3. 環境衛生部より

- ゴミネットBOX、隣地について

回覧資料を作成し、展開する。

- 西が谷公園の枯れ木について

回覧資料は作成せず、倒木はない旨を班長のみに口頭で周知する。

2.4. 福祉児童部より（鳥越さん代理出席）

- 2丁目子ども会の活動再開について

8月より2丁目子ども会として正式に活動を活動したい、また活動費について次回の役員会で相談

したい旨の連絡あり。

【議題】

- ・口座名義変更について

凍結金は昨年度の議案で一度自治会費に戻すこととなっており、戻したのちに再度議案を挙げ、議論する必要がある。

口座は解約して自治会費の一般会計（令和4年度 収入の部：その他）に組み込む。

→役員会にて承認

- ・子ども会の独立について

今年度は準備期間とするよう、要望する。

- ・9月の回覧資料配布について

回覧しない。

【内容】

- ・子ども会の活動を再開したい、再開する旨を9月に回覧し、参加する方を募集したい。
- ・子ども会が休止となった経緯と上林さんが子ども会を復活したい理由や目的をはっきりさせるべき。
- ・上林さんは誰と相談して再開したいとなったのか。

昨年度からいろいろな行事がコロナ禍でできなかつたり、承認されなかつたりがあった。

昨年度の議案書を作成したあたりから自治会から独立したい旨の話はあったが、議案書は承認済みだったため、次年度に準備して再開してはどうか、と話しはしていた。

自称子ども会で活動が始まっており、自治会公認の子ども会として再開したい。

それにあたって、子ども会銀行口座の名義変更や自治体からのサポートを明確にしてもらいたい、上林さんからの要望。

- ・これまでの活動費は求められていない。
- ・わかっていないこと

子ども会の位置づけ、2丁目自治会の傘下に子ども会があった。

子ども会を独立運営したいが、自治会からサポートはしてもらいたい、その場合は子ども会が中断した理由・背景や再開する理由・目的を踏まえ、子ども会の位置づけや自治体のサポートの程度を明確に決めてから2丁目に周知したほうがよい。

- ・子ども会がなくなった経緯

いろいろな行事があり、親御さんたちが必ず役員になって手伝いすることが多く、負担になることが大変になって子ども会に入会する方が激減し、最終的に子ども会の存続が難しい状態になった。

よって、自治会の中で福祉児童部として活動を進めてもらいたいと子ども会と話があり、福祉児童部でいろいろな行事を進めることになっていた。ここ2年間、自治会で進めてきたが、コロナ禍と重なったこともあり、結局活動ができなかった。できないのであれば、独立したい要望がある。

ただ、子ども会を独立させたとして、今後だれが管理していくかは現状わからない状況にある。

- ・過去の経緯が気になった理由

子ども会が凍結となった本質的な問題が改善されないと、復活しても結局また凍結になる可能性がある。もし復活させたいのであれば、問題を払拭して今後も大丈夫である運営とする必要がある。

上林さんが居なくなった場合の運営はどうするか。いなくなったら、誰が運営していくのか、が

懸念点になる。

- ・昨年度の役員会での議論

上林さんが自治会とは関係ないサークルのような形で活動することは構わない。

子ども会はもともと自治会の下部組織と思うが、その下部組織としていったりきたりすることは問題と思われ、昨年度は子ども会復活に関しては罷免された。

昨年度は、費用面に関して自治体からのサポートはあったのか。

昨年度の活動は、福祉児童部として自治会主催で開催している。

上林としては、そういった形での活動がまどろっこしいと感じている。

- ・子ども会が単独で行事を行うには、子ども会が保険に加入する必要がある。

昨年度の行事で保険適用となったときは自治会の保険でまかかった。

保険加入には恩田子ども連合会に入会し、青葉区子ども会に現状は入会しなければならない。

保険加入にも壁がある。

- ・自治会の承認プロセスはどうなっているか。

議案書に記載の重要事項であり、最終決定は総会での承認になる。

独立するならば総会での最終決定となるため、上林さんには説明の上、今日明日すぐはできない、とした方がよい。⇒上林さんには説明済み。

- ・子ども会名目でなければできない活動はあるのか。福祉児童部でも同じ活動ができるならば、上林さんが福祉児童部に入ればよいのではないか。

いろいろな行事があって、今後緊急事態等何かあった際、自治会の承認がないとできない、という点が負担になっているよう。子ども会再開のお知らせにある行事はすべて自治会の予定として盛り込まれており、そういう方向が良いと考えている。

福祉児童部の中で子どもを集めて行う行事に関しては上林さん主導で進めてもらう、ただどの行事を進めるかは役員会の中で承認をもらう、それは月一回の役員会 or ライン上での展開・承認であれば、早く行動を起こせるため、どちらでも構わない。

上林さんが自治会に入ったとしても予算面で折り合いがつかないこともある。

- ・自治会の予算はどうなっているか。

福祉児童部の児童に対して年度予算 20 万はある。ただ、昨年度は上林さんの挙げた行事全部はできなかった。上林さんとしては、過去の凍結金と合わせて予算 20 万は子供会で運用したい。

ふれあい会同様に自分たちの責任で進めてもらってはだめか。上限 20 万、その中で自由に活動してもらおう、という案もある。

- ・今年度、子ども会の独立を認めるか、認めないか

今後、班長会、最終的には総会で認めるかどうかだが、話を聞く限り難しいと思われる。

今年度は福祉児童部予算を子ども会予算の名目にする場合は承認が必要、また凍結金は自治会費に組み込むとしている。

子ども会名目の予算とするには 23 年度の予算に名目としていれる方が容易、準備が必要である。

- ・銀行口座の名義変更は一度自治会に戻してから、進めなければいけない。

子ども会を作るならば、それに対する計画案を立てて進める必要がある。

- ・「子ども会再開のお知らせ」を回覧するか、どうか

子ども会という組織は2丁目自治会の傘下にあるのか。⇒現状、子ども会という組織はない。組織を知らないから、再開すると案内しても意味がないと思う。子ども会サークルを作った、というお知らせでしかない。サークルに対して自治会から費用を出せるか、どうか。年間の活動スケジュールと予算案を立ててもらい、承認の上で活動してもらおう。費用に関しては活動に掛かった分を請求してもらえれば、自治会から負担する。ただし、予算に上限はある。個人情報の収集と管理を一個人に任せることを自治会が認めるのか。今年度は、来年度に向けて準備を上林さんをお願いする。具体的に何を準備するか、示す必要がある。それを進めた結果がどういったことになるかも示す、凍結口座は子ども会名義にする、年間予算を立てて自治会としてサポートする等。

- ・芋ほり、クリスマス会、卒業生を送る会は福祉児童部として、予定している。今年度は自治会で進める。

2.5. 広報部より

特に追加事項なし

2.6. 行事・企画部より

● 夏祭り以外の代替イベントについて

方向性が決まって具体案の作成を進めていたが、コロナ感染拡大となり、企画部より内容・規模の見直し、開催有無の再検討するよう、要望あり。それにより、準備が滞っている。

→代替イベントを実行するか否か、午後に採決する。10/5 予定のイベントは取り止めの可能性あり。

2.7. 総務部より

● 次期班長の選出について

11/27 13:30 - 14:30 新役員選出予定

上記予定に沿うよう、計画してもらいたい。

各役員は昨年度の内容を参考に準備、9月の役員会で修正内容を読み合わせする。

修正箇所は色付けする等、わかるようにする。

3. その他の事項

● 次回の班長会予定

日時：9月4日（日）10時45分開始（オンライン含む）

集合時間：役員9時30分

資料配布開始：班長10時00分

自治会館で班長会参加の場合、10時30分までに自治会館にお越しください。

以上